

町庁舎や議会 津別高生見学 2年生がまち学ぶ授業



定例町議会本会議を傍聴する津別高生ら（右側）

【津別】津別高2年生15人が、町の行政や議会活動について学ぶため、町役場と議会議場を見学した。

町の歴史や産業、行政などについて3年間かけて学ぶ同校独自の教科「つべつ学」の授業で、19日に実施。生徒らは町職員の案内で、2021年に完成した新しい庁舎

を回り「1階部分はカラマツ、2階部分はトドマツが建築資材として使われている」「旧庁舎では実現できなかったバリアフリー構造になっている」と説明を受けた。生徒たちはその後、開催中の定例町議会本会議の様子を傍聴席から聞き入った。

（青山秀行）